資料２

前回部会以降の取組み状況について

年度	取組み状況
令和５年度	●有望区域への整理に向けた国への情報提供（5/10） ◇海面漁業者勉強会（7/25） （外部有識者による講演（「酒田沖の漁業を守り、続けるために～漁業と洋上風力発電は協調できるのか～」）） ◇内水面漁業者・鮭ふ化事業者勉強会（9/26） （外部有識者による講演（「洋上風力発電と漁業ーサケふ化放流事業との関係を含めてー）） ●有望区域への整理（10/3） セントラル調査（JOGMEC）R5.10～ ◇海面漁業者説明会（11/8） （有望区域整理、セントラル調査の概要について） ◇住民代表者との意見交換会（2/21、3/5、4/10、5/7） （住民理解醸成に向けた取組み、説明会の持ち方について）
令和６年度	●酒田港の基地港湾指定（4/26） ◇商工会議所常議員会説明会（5/21） （制度概要、地域経済の活性化について） ◇漁業協調策等に係る意見交換会（4/20、7/13） （漁業協調・振興策の検討の進め方、主なアイデア出し） ◇住民意見交換会（6/中～下）（計７地区） （県：制度概要、市：地域振興策等について） ◇市報・県市HPによる情報発信 ◇海面漁業者向けアンケート（8/16～9/30） （漁業協調・振興策について） ◇経済波及効果調査の結果公表（11/21） （経済波及効果 酒田市沖 832 億円、酒田港整備 202 億円、就業見込者数 酒田市沖 5,594 人、酒田港整備 1,864 人） ●第５回酒田部会（12/10） （これまでの取組みや今後の進め方等についての意見交換） 今後の取組み ○（漁業者）漁業協調・振興策の検討、協議を進めていく ○（地域住民）若い世代や経済界との意見交換を深め、地域協調策の検討、協議を進めていく